



事前研修(5/24) 第1回事前研修

ワークショップ ～「災」「復興」「私たち」～

参加者同士の自己紹介、ファシリテーション技術、そして今回の活動で何を学ぶのか、ワークショップを行いました。題は「災」「復興」「私たち」と設定しました。まずはグループ内で「災い」とは何かのすり合わせから始めて、そこから「復興」と「私たち」の関連を1つの模造紙に作成しました。非常にハイレベルなワークショップを生徒たちはこなしました。



Aチーム活動の様子



Bチーム活動の様子



Bチーム発表の様子

生徒たちの振り返り・感想

Aチーム2年M

二つのチームに分けて意見を出し合いながら交流してみても、自分たちのチームはまだまだ積極的に前に出て話す力が足りてないと思いました。東北プロジェクトに参加して積極的に行動することを目標としているのでこのような身近な場面での話し合いや交流から積極的に動いていきたいと思いました。初めて話したメンバーで少し緊張してコミュニケーション能力が欠けていたので次の集まりではもっと積極的に自分から話し、東北に行くまで徐々にもっと力をつけていきたいとおもいました。

Bチーム2年F

今回の説明会・グループワークで、東北プロジェクトで経験することを知り、同じグループの人がこのプロジェクトにどのような思いで参加したのか、どんな姿勢で取り組みたいのかを知ることが出来ました。ワークをした際には、自分から主体的に動いていくことの大切さとその場をまわすことの難しさを感じることができました。グループ内で意見を共有する際に誰から話し始めるのかとなりました。その時、積極的に「私から言います」と言ってくださる方がいて、そこからグループの交流がスムーズになるということが多くありました。私は、今回の交流ではあまり積極的にこれらの事をする事ができなかったように思います。なので、次回では少しでもできるようにしたいと思いました。